

ヴェルニゲローデ

ハルツ山地の色彩豊かな町

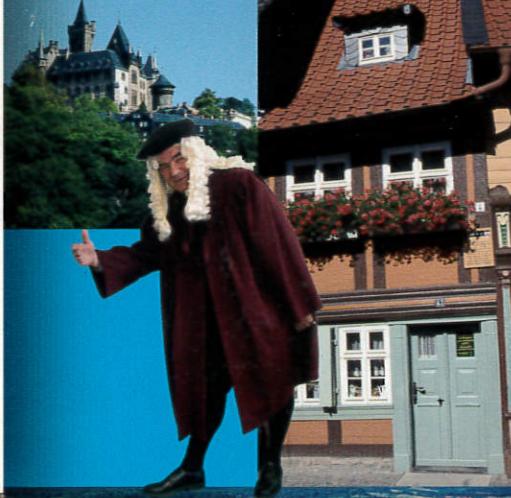
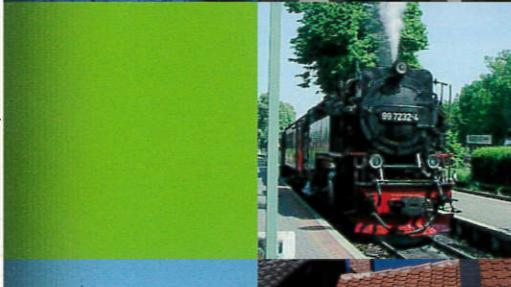


Foto: M. Bein



Harz

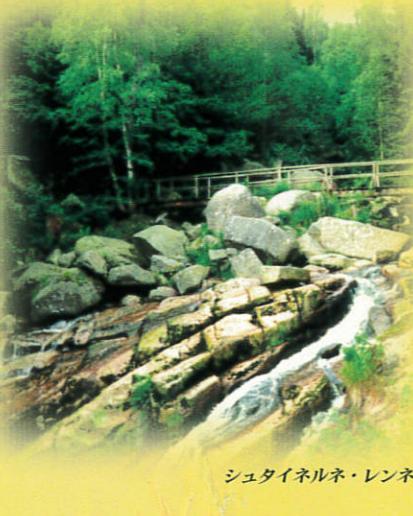


「ハ」ルツ地方の色彩豊かな町は1121年に初めて史誌に記述を残し、ハルツを訪れる人にとって、興味をそそる観光地となっている。ヴェルニグローデはハルツ地方の北端に位置し、ホルテンメ川とツィラーバッハ川とが合流するところだ。

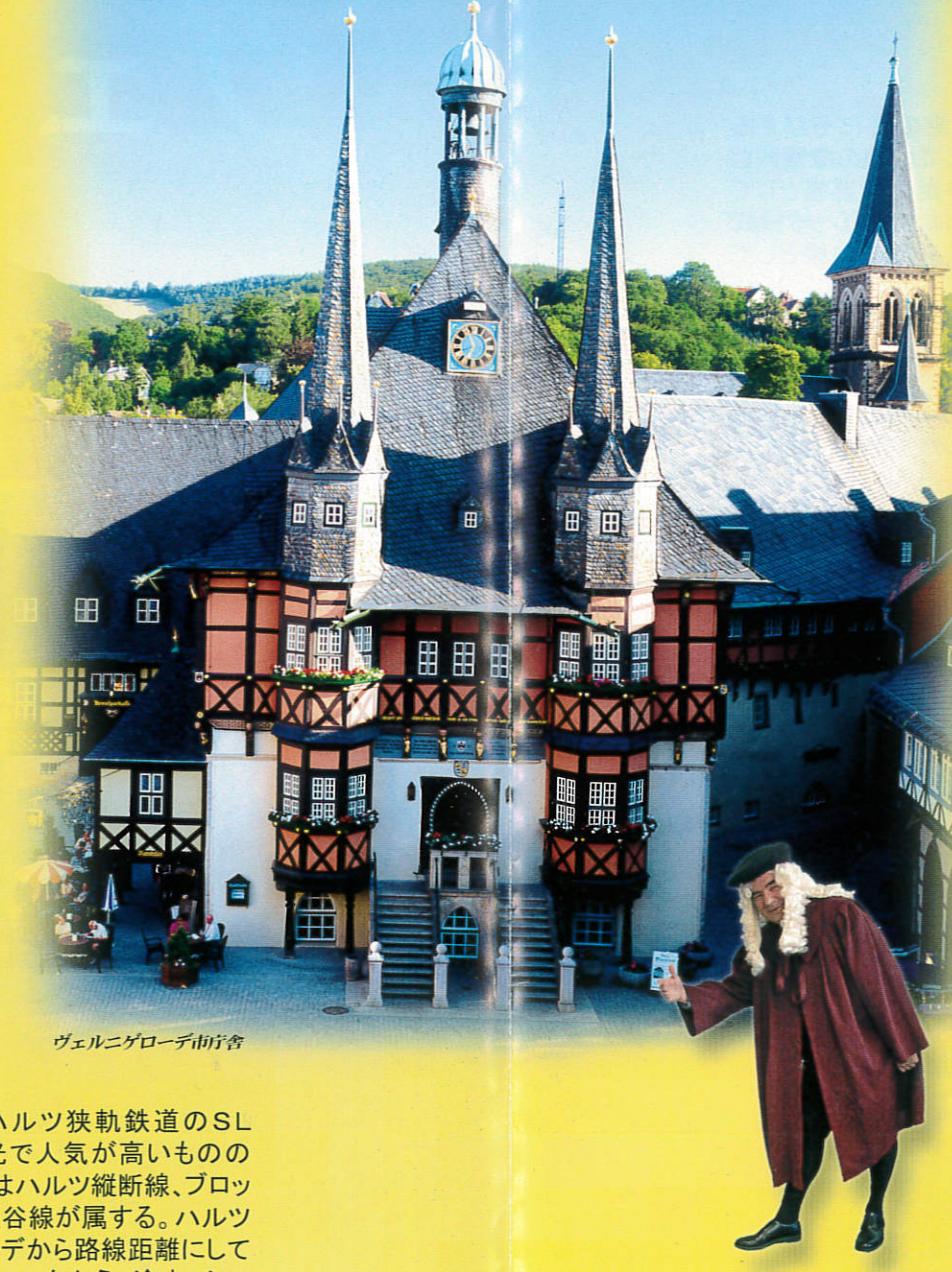
カフェ「ウイーン」

文 豪ゲーテは1777年にヴェルニグローデを訪れているが、当時は誰もこのような小さな田舎町で休暇を過ごすなどとは考えられなかつたし、1860年に詩人ヴィルヘルム・ラーベが来たときにも、同じような状況であった。町の新聞が「夏の遊行客」のことを初めて話題にしたのは19世紀末のことであり、有名人として文学者テオドール・フォンターネやヘルマン・レンツらもここに滞在した。それ以来、ヴェルニグローデは保養やヴァカンスの地として発展し、今ではドイツだけでなく、外国から多くの観光客がやってくる魅力的な町となつた。

南 西の谷から流れてくるのがホルテンメ川で、その上流はシュタイネルネ・レンネ流域と呼ばれ、一方ツィラーバッハ川はミューレンタール渓谷として、南から注いでいる。



シュタイネルネ・レンネ



ヴェルニグローデ市庁舎

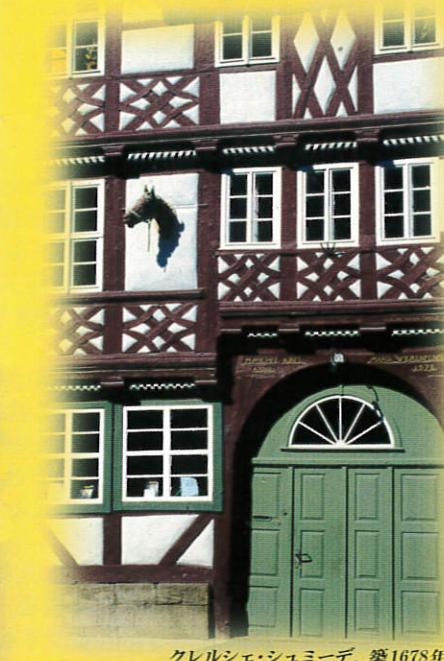
蒸 気機関車が引くハルツ狭軌鉄道のSL列車はハルツ観光で人気が高いものひとつで、その路線網にはハルツ縦断線、ブロッケン山線およびゼルケ渓谷線が属する。ハルツ縦断線はヴェルニグローデから路線距離にして約60kmのノルトハウゼンへ向かう。途中、シュタイネルネ・レンネ駅から先はドライ・アンネン・ホーネに向かって急勾配の登りとなり、伝説に彩られたハルツの最高峰ブロッケン山(1142m)への分岐線と分かれれる。

ハルツSL鉄道

ブロッケン山



ヴァルブルギスの魔女祭りへ出発



クレルシェ・シュミーデ、第1678年

木 ライテ通り95番地の家はクレルシェ・シュミーデと呼ばれ、1678年の建造で、壁には馬の頭部が飾られ、ドアの上に鐵の馬蹄がかかっているので、鍛冶屋だったことがわかる。



小さな家

町 でいちばん小さなかわいい家がコッホ通りにある。18世紀半ばに建てられたバロック風の木組み造りで、軒までの高さが4.2m、幅が2.96m、ドアの高さがわずか1.7m。中はわずか10m²の部屋がたつたひとつあるだけだ。

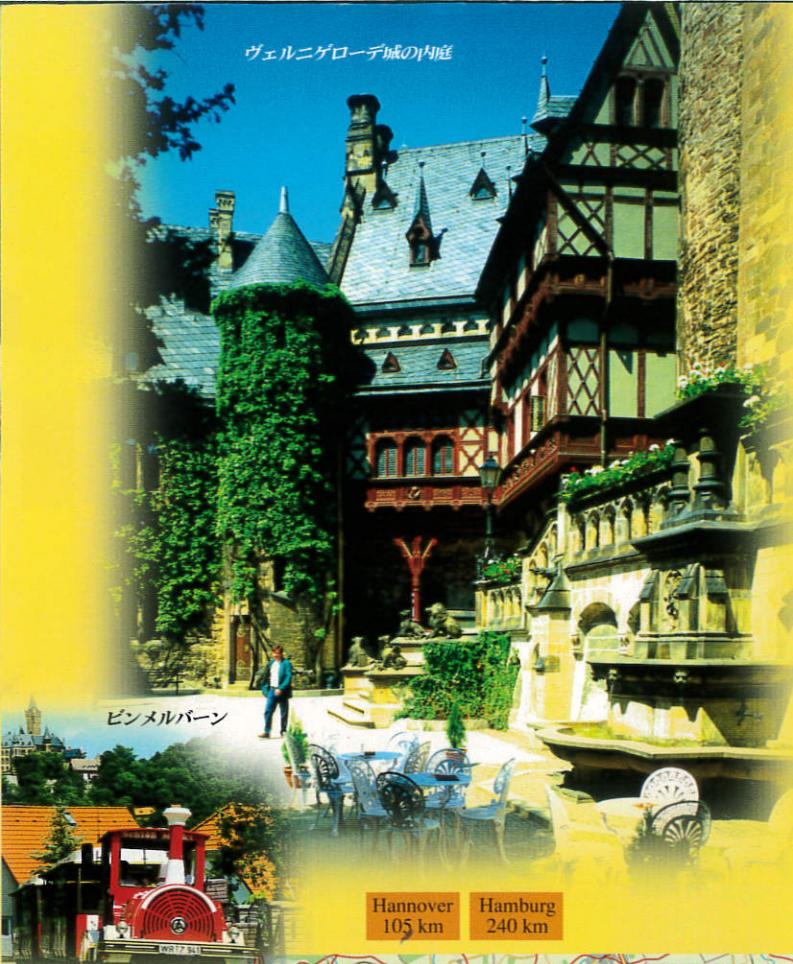
木 造建築としてヨーロッパで例を見ない家がライテ通り72番地。1674年に建てられたクルンメルシェス・ハウスというこの家の壁には、バロック芸術のレリーフ彫刻が至るところに施されている。



オーバーブアルキルヒホーフ

ハルツ博物館





ピンメルバーン

八 ルツ山地に抱かれた町の上にそびえる
ヴェルニゲローデ城は、この地の象徴的な
シルエットとなっている。中世には要塞として
建てられたが、19世紀末にはネオゴシック様式
に改築され、町を代表する豪華なお城として
変身した。

1213年に初めて史記に記述のあるこの要塞は
度重なる改築を経て拡充され、1671~76年に
バロック様式のお城となった。テラスからは
ヴェルニゲローデの町とハルツの山並みを見渡
すことができ、素晴らしいパノラマを楽しめる。

美術に興味のある人は、ルネッサンスから
19世紀までの宗教芸術、絵画、工芸作品、
室内装飾などに堪能することだろう。



WERNIGERODE tourismus

Die Bunte Stadt am Harz

Marktplatz 10, 38855 Wernigerode
Tel. 0 39 43 / 55 37 8-35 oder 0 39 43 / 1 94 33
Fax 0 39 43 / 55 37 8-99

www.wernigerode-tourismus.de
info@wernigerode-tourismus.de

